

<第8節終了時点順位表>

	チーム名	勝	負	分	得	失	差	勝点
1	駒澤大学	6	0	2	19	10	+9	20
2	筑波大学	5	2	1	19	11	+8	16
3	国士館大学	5	2	1	13	9	+4	16
4	東京学芸大学	4	2	2	10	7	+3	14
5	亜細亜大学	3	4	1	8	16	-8	10
6	順天堂大学	2	6	0	11	15	-4	6
7	中央大学	1	5	2	5	11	-6	5
8	日本大学	0	5	3	4	10	-6	3

★得点ランキング★

7ゴール	鈴木孝明(筑波大)
6ゴール	赤嶺真吾(駒大)
5ゴール	岩田耕併(亜大)
4ゴール	原一樹(駒大)
	山崎雅人(国士大)
	町田多聞(筑波大)

★アシストラッキング★

5アシスト	養父雄仁(国士大)
4アシスト	藤本淳吾(筑波大)
	兵働昭弘(筑波大)
3アシスト	中田洋介(駒大)
	中後雅喜(駒大)
	鈴木孝明(筑波大)
	松浦 淳(東学大)

夏の練習試合では数多く得点を決めてきた巻。持ち味である粘り強いプレーを見せるも、得点にはいたらず



現在、得点ランキング2位につけている赤嶺(右)だが、この日は存在感が薄れてしまった

9月13日 12:00 西が丘サッカー場

駒大1(1-1)1日大 (1位・20) (8位・3)

得点者(アシスト)

【日】22分:唐松宏光1(末本直太1)
【駒】42分:中後雅喜1

KOMAZAWA	NIHON
GK①牧野利昭(2)	GK①寺地 廉(4)
DF②石井晃一(2)	DF②和田拓三(4)
DF③鈴木祐輔(3)	DF③末本直太(4)
DF④廣井友信(1)	DF④後藤聡志(4)
DF⑤筑城和人(1)	DF⑤岩瀬浩介(3)
MF⑥中後雅喜(3)	MF④佐藤元紀(4)
MF⑩橋本早十(4)	MF⑥石井秀夫(4)
MF⑪関光博(3)	MF⑦宮崎 渉(3)
(51分)⑩根本真吾(2)	MF⑨江口健一(2)
MF④小林 亮(3)	(59分)③飯田 諒(2)
FW⑨赤嶺真吾(2)	FW⑨唐松宏光(4)
(61分)④原 一樹(1)	FW⑩横山祐次(2)
FW⑫巻 佑樹(1)	S U B
(80分)⑩大澤陽介(3)	GK②横内洋樹(3)
S U B	DF⑦塩田悠一(2)
GK③三栗寛士(1)	DF⑦亀田隆道(3)
DF⑧水間貴志(4)	MF⑥大場裕介(1)
MF⑫井邑太一(3)	FW⑩甲斐悠貴(4)
MF⑫中嶋祐太(3)	FW⑧吉見康之(4)
MANAGER	MANAGER
秋田浩一	馬淵剛行

警告(C)/退場(S)

【駒】89分:原一樹(C)
【日】26分:唐松宏光(C)、39分:後藤聡志(C)、42分:末本直太(C)、74分:佐藤元紀(C)

[シュート]12:5[枠内シュート]2:1[決定機]7:3[CK]6:16
[FK]8:1[PK]0:0[直接FK]16:14[間接FK]5:3[OS]3:3
[支配率]2%:2%[主審]岡野宇広[観衆]600人

※上記データは全て左側の数字が駒澤、枠内シュート、決定機、支配率は本誌記者による記録

CLOSE UP

橋本の秘めた闘志

中田、田中欠場のこの試合、4年生でただ一人フル出場した橋本早十。主将中田に変わってキャプテンマークもつけた。「一番経験もあるしキャプテンマークもつけていたので、意識して声出して盛り上げようとしたんですけど…やっぱりそういうタイプじゃないんで(笑)」。試合後、頼りなさげに話した橋本だが、インタビューの最後に頼もしい言葉が聞けた。「今日の結果はそこまで落ち込むことじゃない。残りの試合全部勝てばいいわけだし」。橋本は力強く言った。背番号10の秘めた闘志が垣間見れた瞬間だった。「自分色に染めたい」と言っていた背番号10も板についてきた



リーグ戦初出場、初スタメンながら、堅実なプレーをした石井

基本フォーメーション



「故陣者情報」を参照。ユニバーシアード大会で足首を痛めた中田洋介は次節出場濃厚。同大会で韌帯を痛めた田中信成の復帰は第11節以降になる見込み。肉離れをおこした桑原靖は現在リハビリ中。(永峰)

の小林亮にパス。小林亮は頭でゴールをねらうが、ボールは大きく枠の外へ。「決めるところで決めないと勝てない」。橋本の言葉どおり、チャンスの数は圧倒的に多かった駒大だが結局最後まで追加点を奪えぬまま。またも、日大に勝利をおさめることは出来なかった。

「駒大が開幕戦に弱いのはリンクスとかじゃなくて気持ちの面で準備ができていないから」(根本)。「気持ちで戦わないことと同じように選手たちは口々に気持ちの面での課題は克服し、前期のように波に乗れるだろうか。気持ちで戦うサッカーが出来た時リーグ2連覇への道は自